

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	定期的な運営推進会議の開催が求められる。	平成31年4月の運営推進会議の開催と、2ヶ月ごとの開催の継続。	平成31年3月に、運営推進会議の案内を出す。運営推進会議の開催の案内文を出す担当者を決定する。 平成31年度第1回運営推進会議にて、平成31年度の開催日を全て決定し、その日時に開催する。	12ヶ月
2	6	身体拘束適正化に向けた委員会が法制化されたが、現時点ではクリアする状態にない。コンプライアンス重視の観点からも、規定通りの開催が求められる。	平成31年4月の運営推進会議と、その後2ヶ月ごとの開催を継続し、その中で身体拘束適正化会議を開催。	平成31年3月に、運営推進会議の案内を出す。運営推進会議の開催の案内文を出す担当者を決定する。 平成31年度第1回運営推進会議にて、平成31年度の開催日を全て決定し、その日時に開催する。	12ヶ月
3	1	月次の目標は、単なる努力目標ではなく、評価時に達成の可否が明確になるような具体的な目標設定が望まれる。可能であれば、目標の数値設定をすることが望まし。	毎月の目標や達成度の可視化。	毎月の目標の達成が明確になる目標を立て、夕方の申し送りにて報告。毎日の目標等の達成度を、申し送り表、個人ファイル等に記録を必ず残す。	3ヶ月
4	26	利用者意見と家族の思いが相反する場合も少なくはない。常に「利用者の最善の利益」を考慮して、介護計画の策定を行う。	常に「利用者の最善の利益」を考慮した介護計画の作成。	チームでのアセスメント、モニタリングを行い、介護計画に反映していく。ご家族様とご本人のご様子を見ていただきながら、日頃の様子をこまめに報告し、信頼関係を築いていく。	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。